

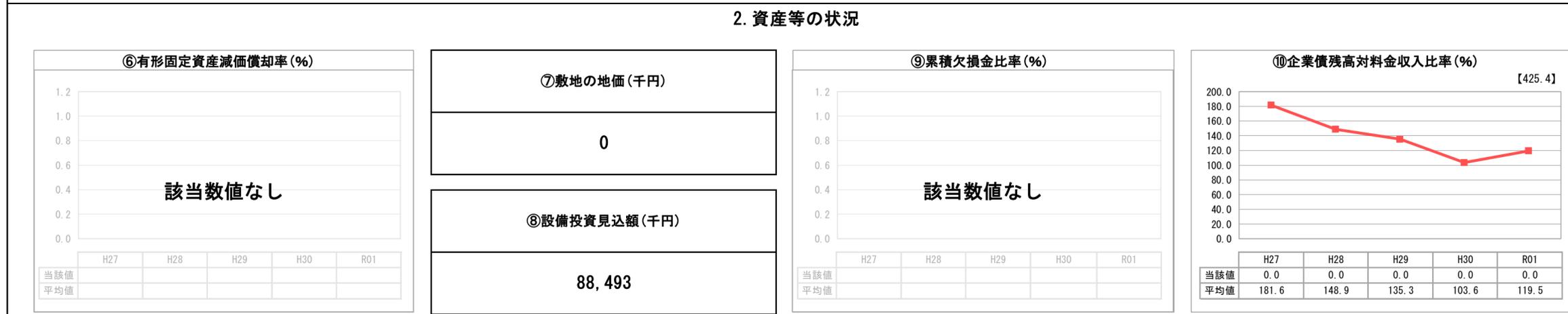
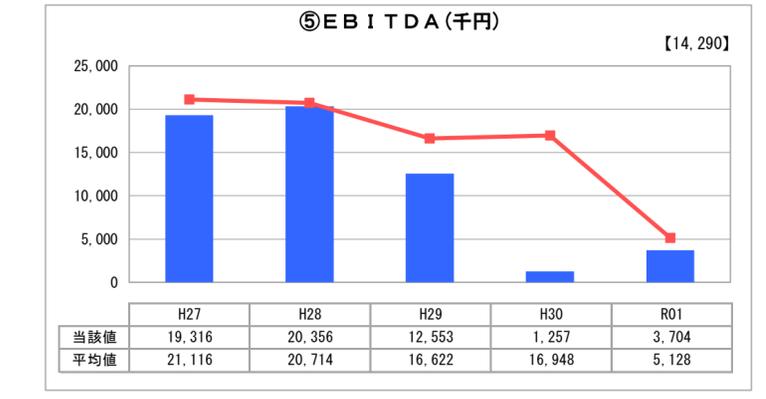
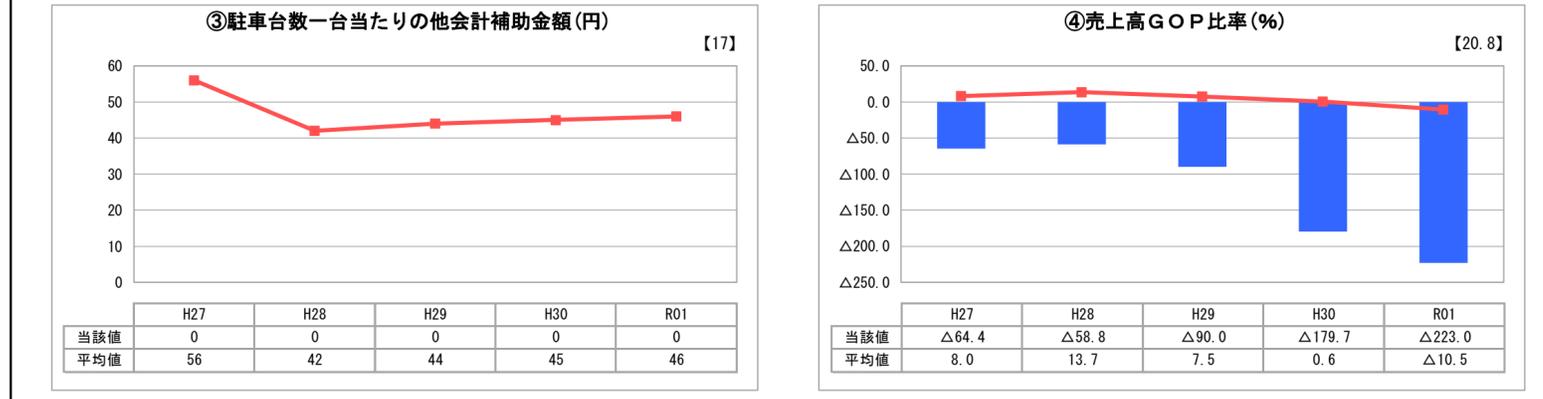
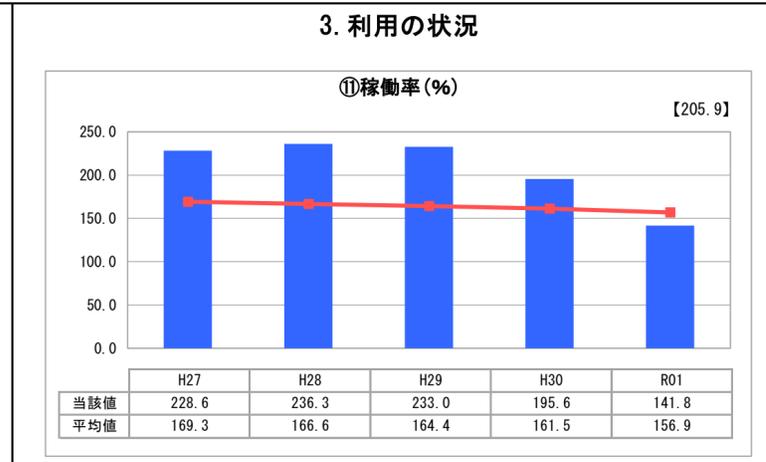
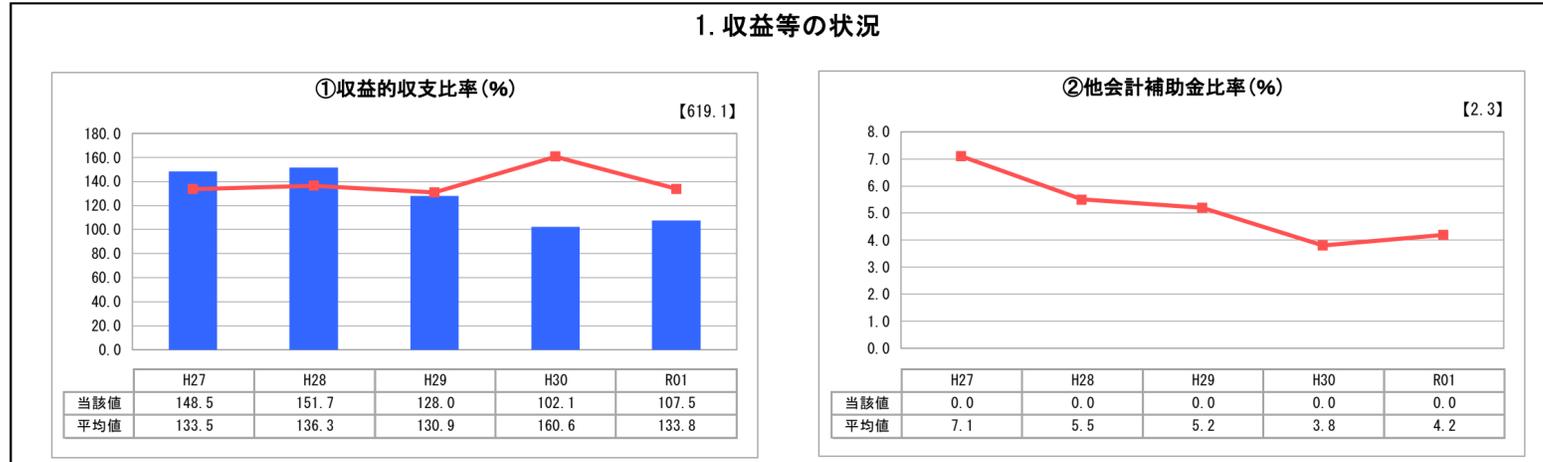
# 経営比較分析表（令和元年度決算）

兵庫県神戸市 鈴蘭台

業務名 法非適用	業種名 駐車場整備事業	事業名 -	類似施設区分 A 2 B 2	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 該当数値なし	種類 都市計画駐車場	構造 地下式	建設後の経過年数(年) 25	

立地 公共施設	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> ) 3,939
収容台数(台) 91	一時間当たりの基本料金(円) 250	指定管理者制度の導入 代行制

<b>グラフ凡例</b>
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
□ 令和元年度全国平均



### 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 ①収益的収支比率について、100%を超えており黒字であるが、平成29年度までと比べると減少している。近隣の北区役所が平成30年度中に移転したことによる需要減が影響していると思われる。  
 ④売上高GOPは、昨年度から大幅に減少している。  
 ⑤EBITDAについては、大幅に増加しているが、類似施設の平均値を下回っている。  
 近隣の区民ホール以外に集客施設が無いため、大幅な需要増加は難しいと考えられる。

**2. 資産等の状況について**  
 ⑧設備投資見込額については、建設費(約10億円)と比較すると、他の市営駐車場より多くなっているが、必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。  
 ⑩企業債残高対料金収入比率は0である。

**3. 利用の状況について**  
 ⑪稼働率について、減少傾向にあり、類似施設の平均値を下回っている。近隣の北区役所が平成30年度中に移転したことが原因と考えられる。

**全体総括**  
 北区役所の移転による需要減に伴い、今後経営状況は悪化していくと思われる。令和元年度から新たな取組みとしてカーシェアリング事業を開始した。引き続き指定管理者と連携しながら、収益構造の改善に取り組んでいく。